

I. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

646年、改新の詔によって皇族や豪族がおのおのに人民や土地を支配する体制をやめて公地公民の原則を取り入れる旨が示されたという。『A』に掲載されている改新の詔は、のちの令による調色の可能性もあり、戸籍や班田収授法のようにこのとき施行されたことが疑問視される部分もあるが、この改新の詔によって大化改新が始まり、⁽⁹⁾律令制の導入がめざされた。

722年、Bによって百万町歩の開墾が計画された。これは、当時の人口増加にともなって口分田の不足がみられたことが背景にある。743年には⁽⁹⁾墾田永年私財法が施行され、開墾した田地の私有を永年にわたって保障した。この法は、政府の掌握する田地を増加させることにより土地支配の強化をはかる意味も持った。

藤原氏による摂関政治の確立がめざされた9世紀半ばから10世紀にかけては、農民層から有力農民が現れる一方、没落した農民の浮浪・逃亡も繰り返され、戸籍・計帳による農民把握が難しくなった。こうした状況に対して、国司は課税基準を人から土地に転換して、税収を確保しようとした。従来の租はCという税に変化したことで知られる。この頃に任国に赴任した国司の最上席者は受領と呼ばれて強い権限を与えられていたため、尾張国の受領Dなど、税の徴収を請け負って私利をむさぼり、郡司や有力農民から非法を訴えられる者もいた。

やがて負名と呼ばれた田堵などのなかから、大規模な土地経営を行う開発領主が現れた。開発領主のなかには、国司の徴税攻勢に対応するために、所領を中央の貴族や寺院に寄進する者もいた。このような荘園を寄進地系荘園と呼ぶ。11世紀の中頃には、増加した荘園のうち、基準に合わない荘園はE天皇の時代に出された延久の荘園整理令で取り締まりを受けたが、⁽⁴⁾院政期になると、院や女院に荘園の寄進が集中し、⁽⁹⁾12世紀の前半に権力を握った鳥羽上皇の時代には荘園は再び増加していった。

問1 文中A～Eにあてはまる言葉もしくは人名をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。
解答番号は1～5。

- A

① 日本書紀
- ② 続日本紀
- ③ 古事記
- ④ 天皇記
- B

① 藤原鎌足
- ② 道鏡
- ③ 長屋王
- ④ 橘諸兄
- C

① 夫役
- ② 公事
- ③ 官物
- ④ 臨時雑役
- D

① 三善清行
- ② 三善康信
- ③ 藤原陳忠
- ④ 藤原元命
- E

① 後醍醐
- ② 後三条
- ③ 醍醐
- ④ 朱雀

問2 下線部（ア）に関連して、大王家の直轄地の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。
解答番号は6。
① 田荘 ② 部曲 ③ 屯倉 ④ 名代

問3 下線部（イ）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は7。

- ① 官位相当制により、貴族には父祖の位階に応じて一定の位階が与えられた。
- ② 人びとは良民と賤民に分けられ、官戸・公奴婢・家人などは賤民とされた。
- ③ 尊属などに対する八虐は特に重罪とされ、貴族であっても減免措置はなかった。
- ④ 太政官のもとには八省が置かれ、治部省が仏事や外交事務などを取り扱った。

問4 下線部（ウ）が実施された当時の天皇の名として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は8。
① 孝謙天皇 ② 元明天皇 ③ 元正天皇 ④ 聖武天皇

問5 下線部（エ）に関連して、摂関政治がめざされた藤原氏北家の発展期や摂関政治確立期の出来事に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は9。
① 藤原時平の策謀により、右大臣菅野真道が大宰権帥に左遷された。

② 藤原基経により、陽成天皇が廃されて光孝天皇の即位が実現された。

③ 『御堂関白記』を著した藤原頼通により、平等院鳳凰堂が建立された。

④ 娘の威子を一条天皇の中宮とした藤原道長により、法成寺が建立された。

問6 下線部（オ）に関連して、院政期の文化に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は10。
① 菅原道真の生涯と死後の怨霊談を記した、『北野天神縁起絵巻』が描かれた。

② 豊後の中尊寺金色堂や平泉の富貴寺大堂など、地方豪族により寺院が建立された。

③ 民間の流行歌謡である今様を学んだ後白河上皇により、『梁塵秘抄』が編まれた。

④ 東北の戦乱である後三年合戦を描いた『陸奥話記』など、軍記物語が著された。

問7 下線部（カ）に関連して、12世紀の対外情勢に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は11。
① 五代十国の諸王朝が興亡したあと、北宋によって中国が再統一された。

② 日本への一度目の侵攻である文永の役のあと、元により南宋が減ぼされた。

③ 遼の支配下にあった女真族が独立して金を建国し、遼を滅ぼした。

④ 奈良時代以来、日本と親交のあった渤海が、遼により滅ぼされた。

Ⅱ. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

1716年、7代將軍 が8歳で死去し、徳川家康以来の宗家が途絶えると、御三家出身の徳川吉宗が8代將軍となり享保の改革を行った。吉宗は、悪化した財政を立て直すため、 を採用し、 がとられているあいだ、かわりに⁽⁹⁾参勤交代の江戸在府期間を半減した。また、倭約令を出して支出を切りつめながら、五公五民を採用したり、⁽⁹⁾新田開発を奨励したりするなど、収入増加に努めた。

1787年、 藩主松平定信が老中に拔擢されて、吉宗の時代を理想とした寛政の改革を実施した。定信は、旗本・御家人に文武両道を奨励するとともに倭約令を発し、退廃した士風の刷新と有能な人材の育成をはかった。また、一方で出版統制令を出して政治批判や風俗を厳しく取り締まった。『』を著した^(x)経世思想家の林子平や、『仕懸文庫』などの作品で知られる洒落本作家の などが処罰された。

天保期に入ると、凶作や飢饉が続き、百姓一揆や打ちこわしが多発した。また、アメリカ船 が浦賀沖や薩摩沖に接近するなど、外国船の来航もあいついだ。これらの内憂外患を克服するために、1841年、老中首座の水野忠邦が天保の改革に着手した。水野はこの改革のなかで、江戸・大坂⁽⁹⁾周辺の私領を幕府の直轄地にする上知令を実施しようとしたが、大名らの反対を受け、同法令を撤回した。上知令に反対が集まったように、水野の改革の諸政策に対しては、大名や旗本、百姓、町人らの抵抗が強く、改革は失敗に終わった。

問1 文中～にあてはまる言葉もしくは人名をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。

解答番号は～。

- | | | | | |
|---|----------|---------|---------|-----------|
| A | ① 徳川家宣 | ② 徳川家治 | ③ 徳川家綱 | ④ 徳川家継 |
| B | ① 囲米の制 | ② 上米の制 | ③ 検見法 | ④ 定免法 |
| C | ① 白河 | ② 浜松 | ③ 紀伊 | ④ 水戸 |
| D | ① 華夷通商考 | ② 経世秘策 | ③ 海国兵談 | ④ 西域物語 |
| E | ① 恋川春町 | ② 柳亭種彦 | ③ 山東京伝 | ④ 為永春水 |
| F | ① フェートン号 | ② モリソン号 | ③ リーフデ号 | ④ ノルマントン号 |

問2 下線部(ア)に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は

.

- ① 江戸の物価を下げることを目的に、株仲間が解散させられた。
- ② 無宿人を収容することを目的に、石川島に人足寄場が設置された。
- ③ 江戸に流入した農民に帰農を命じる、人返しの法が出された。
- ④ 金銀貸借訴訟を受けつけないとする、相対済し令が出された。

問3 下線部(イ)に関連して、参勤交代の制度化を実現させた將軍の在職中に起きた出来事に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は.

- ① 後陽成天皇退位の契機となった、紫衣事件が起きた。
- ② 尊王斥霸を説いた山県大武が処罰された、明和事件が起きた。
- ③ 天草四郎時貞らによる、島原・天草での一揆が起きた。
- ④ 生田万らによる、越後柏崎陣屋の襲撃事件が起きた。

問4 下線部(ウ)に関連して、江戸時代に使用された脱穀具の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は.

- ① 千歯扱
- ② 備中鍬
- ③ 千石籠
- ④ 唐箕

問5 下線部(エ)に関連して、『稽古談』を著した経世思想家の名として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は.

- ① 佐藤信淵
- ② 本多利明
- ③ 荻生徂徠
- ④ 海保青陵

問6 下線部(オ)に関連して、江戸時代の飢饉に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は.

- ① 天保の飢饉の際には、江戸で最初の打ちこわしが起きた。
- ② 寛永の飢饉を背景に、幕府は田畑永代売買の禁止令を出した。
- ③ 享保の飢饉の際には、三河国の郡内地方で世直し一揆が起きた。
- ④ 天明の飢饉では、富士山の噴火によってその被害が拡大した。

問7 下線部(カ)に関連して、江戸時代の大坂に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は.

- ① 生糸の一括購入が認められた商人の所在する、都市の一つに指定された。
- ② 蔵屋敷が置かれ、蔵元と呼ばれる商人を通じて蔵物の販売が行われた。
- ③ 秤量貨幣である金貨が多く用いられ、金遣いの取引が中心とされた。
- ④ 二十四組問屋が結成され、海損の共同保障や流通の独占がめざされた。

Ⅲ. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

7世紀後半、百済や高句麗の滅亡を経て、676年に新羅によって朝鮮半島が統一された。日本と新羅のあいだには多くの使節が往来したが、養老律令の施行に関与することになる A が新羅攻撃を企画するなど、ときには緊張が生じた。

10世紀前半、朝鮮半島には高麗がおこり、やがて新羅を滅ぼした。日本は高麗と国交は結ばず、13世紀には 元 と 元 に服属した高麗から二度の襲撃を受けた。

1392年に李成桂により朝鮮が建国されると、室町幕府や日本の商人らは朝鮮と貿易を始めた。この貿易は対馬の宗氏を仲介して行われ、B が輸入されたことで知られる。日朝貿易は、1510年に起きた三浦の乱により衰退した。16世紀後半になると、豊臣秀吉が二度の朝鮮出兵を行った。この出兵にともない、一時日朝関係は険悪化した。17世紀前半には宗氏の尽力もあり、国交は回復された。その後、17世紀から19世紀前半にかけて、江戸幕府には朝鮮から将軍の代替わりの際を原則として通信使が派遣された。

1876年、明治政府は朝鮮に日本の領事裁判権を認めさせる、日朝修好条約を締結した。日本はこの条約を背景に朝鮮への影響力を強め、朝鮮国内では親日派勢力が台頭してきた。しかし、親日派の閔氏一族に反対する大院君を支持する軍隊が反乱を起こした壬午軍乱や、そのあと、清国に依存し始めた閔氏一族に対抗した金玉均らがクーデタを企てた甲申事変が起こるなど、朝鮮半島では混乱が続いた。

日清戦争に勝利した日本は朝鮮への影響力を強めようと模索したが、朝鮮ではロシアの支援を背景に、日本に対抗しようとする動きもあり、1897年には大韓帝国が成立した。その後、1904年以降には、日本は3次の日韓協約を締結し、韓国の保護国化を進めた。1910年には韓国併合条約の締結に成功し、ついに朝鮮半島を植民地化した。その後、日本の朝鮮支配は1920年代を中心に行われた文化政治や1930年代後半の皇民化政策を経て、日本が太平洋戦争で敗戦する1945年まで続けられた。

問1 文中 A ・ B にあてはまる言葉もしくは人名をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。
解答番号は 24 ・ 25。

- A ① 藤原仲麻呂 ② 藤原不比等 ③ 刑部親王 ④ 舍人親王
B ① 胡椒 ② 木綿 ③ 硫黄 ④ 鉄砲

問2 下線部（ア）に関連して、百済や高句麗から伝わった技術や文化に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 26。

- ① 百済から五経博士が来日し、儒教などの学術が伝来した。
② 灰色で硬質な土師器の製作技術が、百済から伝来した。
③ 高句麗の僧曇徴が、紙などの製法をもたらした。
④ 百済の僧観勒が、暦法をもたらした。

問3 下線部（イ）に関連して、自己の活躍の姿を描かせて、『蒙古襲来絵巻』を制作させたとされる肥後の御家人の名として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 27。

- ① 長崎高資 ② 三浦泰村 ③ 安達泰盛 ④ 竹崎季長

問4 下線部（ウ）に関連して、1392年に起きた出来事として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。
解答番号は 28。

- ① 南北朝の合一 ② 応永の外寇 ③ 正長の土一揆 ④ 応永の乱

問5 下線部（エ）に関連して、室町幕府の将軍に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 29。

- ① 足利義持は、朝貢形式に反対して勘合貿易を中断した。
② 足利尊氏は、光明天皇により征夷大将軍に任命された。
③ 足利義満は、京都室町に壮麗な邸宅である花の御所を築いた。
④ 足利義政は、京都北山に山荘をつくり、銀閣を建てた。

問6 下線部（オ）に関連して、通信使の待遇を簡素化した当時の政権担当者として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 30。

- ① 田沼意次 ② 阿部正弘 ③ 新井白石 ④ 柳沢吉保

問7 下線部（カ）に関連して、甲申事変失敗直後に福沢諭吉が『脱亜論』を掲載した新聞の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 31。

- ① 『郵便報知新聞』 ② 『時事新報』 ③ 『日新真事誌』 ④ 『万朝報』

問8 下線部（キ）に関連して、日清戦争後の日本の内閣に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 32。

- ① 第2次松方正義内閣は、進歩党と提携して大隈重信を外相とした。
② 第1次大隈重信内閣は、日本で最初の政党内閣を組織した。
③ 第3次伊藤博文内閣は、憲政党と提携して地租増徴案を可決した。
④ 第2次山県有朋内閣は、治安警察法を公布して労働運動の規制を強化した。

問9 下線部（ク）に関連して、韓国併合条約締結後に設置された朝鮮総督府の初代総督に就任した人物の名として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 33。

- ① 寺内正毅 ② 桂太郎 ③ 樺山資紀 ④ 斎藤実

問10 下線部（ケ）に関連して、1920年代の社会運動に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 34。

- ① 鈴木文治らにより、階級闘争主義を掲げた友愛会が結成された。
② 賀川豊彦らにより、小作争議を支援する日本農民組合が結成された。
③ 幸徳秋水や堺利彦らにより、日本共産党が非合法で結成された。
④ 平塚らいてうらにより、女性のみの文学団体である猶存社が結成された。

問11 下線部（コ）に関連して、太平洋戦争中の出来事に関する以下の説明として正しくないものを、選

択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 戦争翼賛体制をめざした東条英機内閣により、大政翼賛会が結成された。
- ② ミッドウェー海戦の敗戦を機に、日本は海上・航空戦力で劣勢となった。
- ③ 男性の労働者不足を補うために、女子挺身隊が工場に配置された。
- ④ 法文系学生の在学中の徴兵猶予制が停止され、学徒出陣が行われた。